

令和4年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	5. 佐倉コミュニティセンター管理運営事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	18. コミュニティセンター費	担当所属	ミレニアムセンター佐倉

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	
経常	補助	計画	0	0	21,546	第5章 基本施策1 施策2	市民とともに創る 多様性のある 持続可能なまち (市民参加・自治体運営)	-
							コミュニティ	-
							コミュニティの活動拠点の整備支援・利用促進を行います	-
								-
								-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	11,352	
本年度当初査定額	11,352	23,262

財源内訳	使用料及び手数料					一般財源
本年度当初要求額	11,352					△11,352
本年度当初査定額	11,352					11,910

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 施設の維持管理・運営を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> 館内全体の安全を確保するため管理員による館内巡視、駐車場の誘導等を行います。 貸館施設の予約受付、使用料の徴収、利用者要望に対応した設営を行います。 機械設備等保守点検を定期的に行い、利用者が快適に過ごせる施設管理を行います。 	<p>(事業の目的) ・佐倉地区のコミュニティ施設として、地域活動の推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民グループ等の活動場所として、市民活動の推進を図ります。 災害時には被災した市民のための施設として提供する市民風呂を維持管理し、市民サービスの向上を図ります。 	<p>(事業の効果) ・佐倉地区の地域活動の中心的な施設として整備することにより、地域活動やボランティア活動を活発化することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 佐倉市内の公衆浴場の一つである市民風呂は、駅前という立地条件から佐倉地区以外からも利用者がいます。 有料で提供する市民風呂を災害時には被災した市民のための施設として提供し、安全安心なまちづくりに繋がります。
<p>(事業実施上の問題点) 施設の老朽化及び縮小予算の影響により、従来どおりの機器保守点検や必要な修繕を実施できない可能性があります。当館は設置後21年以上が経過しているため、経年劣化による故障が想定され、特にホール及び市民風呂については、今後継続して使用する場合は多額の更新費用が予定されます。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 千葉県最低賃金の引上げに伴い、管理人業務委託の時間単価を960円から970円に見直しを行いました。修繕費2,000千円から450千円削減した。、ミレニアムセンター佐倉管理運営事業にて調整を図り、全体でシーリングを達成しています。</p>	<p>(見積についての特記事項) 令和3年10月に千葉県最低賃金が925円から953円に改定されています。ミレニアムセンター佐倉は、主催事業を行っていないため、業務委託費や修繕費などの利用者が安全・快適に利用するための施設運営に必要な不可欠な固定費が大半を占めるため、予算削減に限界がきています。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
08	3	3	0
10	1,961	2,411	△450
12	20,768	20,777	△9
13	343	343	0
17	187	32	155

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	15	01	01	01	04	00	佐倉コミュニティセンター使用料	11,352	11,352	11,515	△163
	差引一般財源							△11,352	11,910	△11,515	23,425